

Smarprise とワンオブゼム、 日本初「ゲーム課金ユーザー特化型マーケティング」 サービスを共同開発し、リリース

ゲーム課金ユーザー向け課金還元プラットフォームサービス『SMART GAME』を運営する株式会社 Smarprise（東京都渋谷区、代表取締役：五十嵐 健、以下 Smarprise）は、『ゲーム事業のグロースハック支援』を提供する株式会社ワンオブゼム（東京都新宿区、代表取締役：武石 幸之助、以下ワンオブゼム）と、ゲーム市場におけるユーザーマーケティング分野において、1月10日に業務提携を締結し、「ゲーム課金ユーザー特化型マーケティング」サービス6商品を開発し、リリースいたしました。



■「ゲーム課金ユーザー特化型マーケティング」とは

Smarprise が運営する、日本最大級のゲーム課金ユーザー向け課金還元プラットフォームサービス「SMART GAME」がもつ高課金ユーザーの膨大なビッグデータと、ワンオブゼムのゲームパブリッシング経験を活かしたグロースハック技術やコンサルティング力を掛け合わせ、以下のとおり6つのサービスを提供開始しました。いずれも、様々なスマートフォンゲームの優良ユーザーをタイトル・嗜好・課金動向別に柔軟にセグメント分けして実施が可能なマーケティング・広告商品となります。

▼マーケティング&リサーチサービス

1. 「課金ユーザー限定クローズドβテスト&分析サービス SMART CBT (Closed Beta Test)」
2. 「課金ユーザー限定会場調査&分析サービス SMART CLT (Central Location Test)」
3. 「ゲームタイトル別ファンミーティング運営代行 SMART FUN MEET」
4. 「優良ゲームユーザー対象リアルマーケティング・ヒアリングイベント代行 SMART MEET UP」

▼広告サービス

5. 「課金ユーザー限定 事前予約 広告」
6. 「課金ユーザー限定 成功報酬 広告」

両社では、本サービスが日本のゲームアプリ市場におけるマーケティング&分析インフラとなるよう、積極的に取り組んでまいります。

■業務提携の背景

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会（略称：CESA）が、ゲーム市場の動向をまと

めた『2016CESA ゲーム白書（2016 CESA Games White Paper）』によると、日本のゲームアプリ市場は9,453億3,500万円（iOSが50.3%）、米国が8,735億3,000万円（iOSが65.8%）と、ゲームアプリ市場では日本が世界で第1位となっております。

世界第一位のゲームアプリ市場である日本において、「課金ユーザー特化型マーケティング」を提供することは各ゲームディベロッパーからのニーズ拡大の兆しが見えております。そこでこの度、多数のアクティブ課金ユーザーをコミュニティ化したプラットフォーム『SMART GAME』を運営するSmarpriseと、ゲームの企画・開発・運営・マーケティング経験があり、多数のゲームタイトルのKPI成長のグロース支援サービスを提供するワンオブゼムの両社の強みを活かし、サービス提供を加速させるために業務提携しました。

また、「課金ユーザー特化型マーケティング」を専門的に提供する企業は日本ではまだ存在しておらず、日本で初めての取り組みとなります。（Smarprise、ワンオブゼム調べ。）

■ 会社概要

▼Smarprise

商号 : 株式会社 Smarprise
代表者 : 代表取締役 五十嵐 健
所在地 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル 10 階
設立 : 2015 年 04 月
事業内容 : スマートデバイスメディア事業
スマートデバイスマーケティング事業
資本金 : 1 億円
URL : <https://smarprise.co.jp/>

▼ワンオブゼム

商号 : 株式会社ワンオブゼム
代表者 : 代表取締役 武石 幸之助
所在地 : 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-19-8 サン・モール第7ビル5階
設立 : 2011 年 01 月
事業内容 : スマートフォンゲームアプリケーション事業
ゲームビジネスソリューション事業
資本金 : 3 億 8,422 万円
URL : <http://www.oneofthem.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 Smarprise 広報担当 : 今井
連絡先 : pr@smarprise.co.jp

株式会社ワンオブゼム 広報担当 : 黒崎
連絡先 : pr@oneofthem.jp